

・ 来年の目標設定を想定してお願いしていた個別フォローでしたが、たまたま直前に10プロ内での大きな出来事があったので、その出来事への気持ちの整理にもなりました。

親に対して過去の仕打ちを謝ってほしいという思いから、周りの人間関係全体に影響が及んでいるのではという陽子さんの分析を聞いて、親も完璧ではないのだからそれを許容出来ないとするとは何も言えないのではと恐くも思いました。

私は子供時代に親に言われたことをそれほど覚えていないのですが、それは子供側(私)の性格(個性)にも影響を受けているため、子供時代の成功体験はその後の人生に大きな影響を及ぼすという話を、いくつかの事例を交えて、改めて聞きました。

周りからの評価が「いい子」というのが「手が掛からない」という意味になっていないかといったところも、例えば会社でのメンバー育成を考える時に気に掛ける必要があるのだと思いました。

2023年も10プロを辞めていった人がいました。

その事実にはやるせなさや孤独感を感じていたのですが、そのたびに何度も陽子さんに話してもらえたことで、もうステージ(段階)が変わっていたのかもしれないとも思うようになりました。

一緒に取り組む仲間を探していたけれど、そういった活動を応援はしていても、一緒にやりたい訳では無い現実があるんだと思いました。

だからこそ、不特定多数の目を意識して、憧れられるような姿を見せていく必要があるんだと思いました。

応援してくれる人に定期的に来てもらうファン作り、サポーター作りの活動も必要と思います。

この10プロの活動は、いつでもおかしなことには反論出来るための思考とアウトプットの訓練につながっているので、個別フォローでも話した社内などリアルの生活でも、若手から憧れられるような社員としてのふるまいをしていきたいと思いました。

(A.S 40代女性 北海道)